

## 平成29年度 学校経営計画及び学校評価

### 1 めざす学校像

本学園で学ぶ生徒が、より良い人間関係と充実した教育環境のもとで、その人格・個性が尊重され、学習や行事・活動を通して確かな学力と社会性を身につけ、豊かな人間性を育み、やがて社会の中で活躍し未来を切り拓いていく力を培う教育を実践する。

- 〔1〕 個性を伸ばし自らの成長に向けて努力する人を育てる。
- 〔2〕 自主的に何事にも積極的に取り組む人を育てる。
- 〔3〕 実践を通して知識・技能を一層深く学ぶ人を育てる。
- 〔4〕 礼儀を身につけより良い人間関係を築こうとする心豊かな人を育てる。

### 2 中期的目標

#### 【1】建学の精神と教育理念にもとづく学校経営計画及び教育計画を策定し実践する。

- (1) あらゆる教育計画・活動に本校の教育理念・方針の一層の浸透を図る。
  - ア 学年・校務分掌等の教育計画を改善し、理念・方針を浸透させる。
- (2) 教育計画の実践に向け教職員の資質向上を図り学校運営体制を改善・整備する。
  - ア 教職員の資質・能力の向上を図るために研修内容の充実を図る。
  - イ 組織の連携及び会議の機能を強化し、課題に対してチームで対応する。
- (3) 総合学園としての教育環境を有効に活用した学内連携教育を実施する。
  - ア 総合学園としての教育環境を活用し、高大・高短等の連携教育を実施する。

#### 【2】18歳の高校生に求められる学力及び態度・諸能力の基盤を養成する。

- (1) 学習指導において、主体的・協働的な学びを実践する。
  - ア 基礎的知識の習得及び思考力・判断力・表現力の養成のために授業改善を行う。
  - イ 対話力や課題発見・解決力等を養うための主体的・協働的な授業を行う。
- (2) 生徒指導において、集団・社会に貢献できる態度・実行力を身につける。
  - ア すべての教育活動を通して規律ある生活態度や礼儀・マナーを身につける。
  - イ 活動・行事等を通して協調性・責任感・行動力などの社会性を身につける。
- (3) 部活動を通して自らの心身を鍛え社会性を獲得する。
  - ア 技能を磨き目標に向けて努力し続ける中で心身を鍛える。
  - イ 仲間と共に目標の実現に向けて活動する中で社会性を身につける。
- (4) あらゆる教育活動において、良き市民、社会形成者としての態度・能力の基盤を養う。
  - ア 民主主義社会を担う主権者としての自覚を促す教育を実施する。
  - イ 将来の社会を担う健全な市民となれるよう市民性を育む教育を実施する。
- (5) 国際交流を推進し多様な文化を理解し共生できる国際的資質を育む。
  - ア 短期・長期の留学派遣及び海外から研修生・留学生の受入れを実施する。
  - イ 英語科およびあらゆる教育活動を通して国際理解教育を推進する。

### 【3】人としての在り方生き方を考え、他者と共により良く生きていくための人権意識を養う。

- (1) 自己及び他者を尊重し共により良く生きようとする態度を養う。
  - ア 人権学習を実施し人権問題への理解と解決に向けた態度を身につける。
  - イ 学級生活や活動を通して仲間と共に調和して生活しようとする態度を養う。
- (2) 生徒が抱えている課題に対して、そのニーズに応じたきめ細かい相談・支援を行う。
  - ア 学習・生活・心身等の課題を抱える生徒に丁寧に対応し支援を行う。
  - イ 生徒のニーズを把握し、教職員が連携して適切な特別支援教育を実施する。

### 【4】進路目標の実現に向けて未来を切り拓く力を養うキャリア教育を実施する。

- (1) 自分を見つめ、未来に目標を持ち、それを実現させるための能力を養う。
  - ア 自分の興味・関心を知り進路目標を考える学習を実施する。
  - イ 上級学校や職業に対する関心・意欲を高める体験的学習を実施する。
- (2) 生徒の希望・目標を実現させることができるように進路相談・支援を行う。
  - ア 進路選択に必要な情報を提供し、目標設定や実現に向けた相談・助言を行う。
  - イ 放課後や長期休業期間を含む進路指導体制を整備し講習等を実施する。

### 【5】安心・安全な社会を築くための態度と行動力を養う。

- (1) 防災・減災に向けた防災教育・訓練を実施する。
  - ア 防災・減災に向けた行動が取れるよう状況に応じた訓練を実施する。
  - イ 自然災害に対する科学的理解を深め、防災意識を高める。

### 【自己評価アンケートの結果と分析・学校協議会からの意見】

学校教育自己診断の結果と分析〔平成30年2月実施分〕	学校協議会からの意見
<ul style="list-style-type: none"><li>・評価項目： 教育活動全般及び学校に対する全体的評価を行った。</li><li>・評価方法： 各項目について、5段階評価で行った。<ul style="list-style-type: none"><li>5：その通りである      4：どちらかといえばその通りである</li><li>3：どちらともいえない      2：どちらかといえば違う</li><li>1：まったく違う</li></ul></li></ul> <p><b>【1】生徒用アンケートの分析</b></p> <p>1. 全学年の各項目の評価を分析</p> <p>①評価が高い項目： 5. 遅刻指導・挨拶・マナー指導の取組 3.8 6. 服装指導・頭髪指導などは適切 3.8 7. クラブ・特設科が活発 3.9 14. 文化祭・体育会など行事が活発 4.2 16. 地震・津波・火災など防災学習や防災訓練の実施 3.8</p> <p>◇クラブ活動や行事が活発で明るく活気のある学校、安全・防災に配慮している学校と捉えている。</p> <p>◇遅刻・マナー・服装・頭髪などの地道な指導を生徒の皆さんも理解してくれているのがとても嬉しい。</p> <p>②評価が低い項目： 8. 18歳選挙権に向けた主権者教育の実施 3.3 9. いじめ防止対策の実施 3.5 11. 生徒一人ひとりに丁寧な対応と支援 3.5 23. 先生と生徒の信頼関係 3.5</p>	<p>&lt;学校評価委員会を開催&gt; H30年5月19日実施 ○学園の教育理念をさらに具現化するためには、「報恩感謝」を意識させる導きの場面を増やすべよいと考える。</p> <p>○「授業が落ち着いた雰囲気で行われているか、分かりやすく教えているか」についての評価や、「勉強、進路、個人的な悩み等を相談しやすいか、生徒は先生を信頼しているか」の評価が上がったのは、保護者としても安心で、大変嬉しく思う。</p>

<p>24. 先生と相談しやすい 3.5</p> <p>25. 充実した高校生活で入学して良かった 3.5</p> <p>◇授業は分りやすくまた、アクティブな授業の実践をさらに広げるよう努力していきます。</p> <p>◇日常の授業や相談を通して、教員と生徒との信頼関係が深まるような丁寧な指導を心がけます。</p> <p>◇いじめ防止対策や人権教育、主権者教育などもさらに生徒の心に届く指導を目指します。</p> <p>2. 高校としての重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習・進路・部活動・友人関係など、あらゆる場面で生徒一人ひとりを大切にする指導を実践します。</li> <li>・生徒一人ひとりの心の悩みや不安に寄り添い、心の通った指導を心がけていきます。</li> </ul> <p>3. 前年度との比較</p> <p>全体として 0.1 ポイント向上しています。学校の指導目標の柱である学習・生活・進路・人権に関わる項目を中心に、全評価が 3.7 以上となるよう、全教職員が一丸となって生徒の理解が得られる指導に、一層の努力を行っていきます。</p>	<p>○「授業において生徒が自主的に活動する、グループ活動をする」の評価が上がっているが、それは具体的にどのような内容であるのか、保護者としても詳しく知りたいので情報発信をお願いしたい。生徒が自主的な活動を通して成長できるように積極的な導きを希望します。</p> <p>○クラブ活動、行事への取り組みが高い評価になっていて、活気ある学校生活がうかがえる。今後は、クラブ活動、各行事において、男子生徒がもっと積極的に参加できるようになっていただきたい。</p> <p>○社会人としてしっかりと判断ができるよう、「18 歳選挙権に向けての教育」の充実が喫緊の課題であると考える。授業等でさらに取り組んでもらいたい。</p> <p>○学校内の清掃が行き届いていることにいつも感心している。恵まれた環境で学校生活ができていることに感謝したい。</p> <p>○友人とともに充実した学校生活を送ることで、子ども達は社会性を身につけ成長する。「ともに学ぶ」環境の見守りをこれからもお願いしたい。</p>
<p><b>【2】保護者用アンケートの分析</b></p> <p>※保護者の方が学校の取り組みや子どもの学校生活の様子を知る機会が少ないことから、情報提供をより多くすることを心がけ、ミマモルメやホームページを活用しました。このアンケート回答の際にも、お子様からクラスや学校の様子を聞いて頂くことも良い機会とご理解いただければありがたいです。</p> <p>1. 各項目のアンケート結果を生徒結果と比較</p> <p>保護者評価を分析しますと、保護者の方からは総合的に見ますと好意的に評価して頂いていますが、更に努力して全項目評価 3.8 以上を目指します。また、子どもを学園に入学させてよかったですという項目でも 4.0 を超える高評価を頂いていますが、慢心することなくこれからもさらに高い評価を頂けるように頑張ります。</p> <p>2. 保護者の方の評価が高い項目と低い項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①生活指導・部活動・行事・施設・情報提供・学校全般について評価が高く、入学させて良かったとの評価。</li> <li>②授業・教科指導・進路指導・生徒相談・いじめ対策・人権教育等についての評価は必ずしも高くありません。</li> </ul> <p><b>【3】アンケート分析の活用と学校改革</b></p> <p>高校教育の目標は自ら学び、より良い人間関係を形成し、社会に貢献しようととする人を育成することです。その目標を実現するために、学習と生活の基礎・基本をしっかりと身につけさせ、生徒の成長を促します。</p> <p>アンケート結果をふまえ、つぎの観点から学校改革を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①規律ある学校生活の実現と品位のある生徒の育成</li> <li>②充実した分かりやすい授業と学力の向上</li> <li>③より良い人間関係を築き、豊かな人間性を育てる教育</li> <li>④将来の目標を見つけ出し生徒の進路目標を実現させる指導</li> </ul>	

# 高等学校

【学校全体】

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組	評価指標	自己評価
1 教育理念に基づく学校経営計画及び教育計画	(1) 理念・方針に基づく教育計画の再構築	学年・校務分掌等の教育活動計画を改善します。	教職員自己評価点 4.1	教育理念・教育方針をふまえた指導目標・計画を学年・校務分掌で策定した。(自己評価 4.1)
	(2) 教職員の資質向上と学校運営体制を改善・整備	教育課題に即した研修の充実を図ります。	教職員自己評価点 3.8	夏期職員研修会での AL 授業体験・実践報告は、教員に大きな影響を与えた。(自己評価昨年度 3.3、今年度 3.8)
2 高校生としての学力及び態度・諸能力の基盤養成	(1) 主体的・対話的で深い学びの実践	ア 基本的な知識・技能の習得のための授業改善を行います。 イ 思考力・判断力・表現力の養成のための授業改善を行います。 ウ 対話力・課題発見・解決力等を養うための主体的・対話的で深い学びの授業を行います。	ア 生徒評価点 3.7 教職員自己評価点 4.1 イ 教職員自己評価点 3.8 ウ 教職員自己評価点 3.8	分かりやすい授業のための改善に積極的に取り組んでいる。(自己評価 4.1) 思考力・判断力・表現力を付ける為の授業改善にも努力している。(自己評価 3.9) AL 授業を実践されている先生方の動画サイトを閲覧し、学び始めようとする教員が増えた。また、2 学期後半から月 1 回の AL 勉強会も行った。次年度さらに発展させたい。(自己評価 3.6)
	(2) 集団・社会に貢献できる態度・実行力	ア 基本的生活態度を改善します。 イ 活動・行事等を通して社会性を身につけます。	ア 生徒評価点 3.6 教職員自己評価点 4.2 イ 生徒評価点 3.8 教職員自己評価点 3.9	基本的な生活習慣・態度・マナーを身につける指導を全教員一致協力し指導に当たった。(自己評価 4.1、生徒評価 3.8)

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組	評価指標	自己評価
	(3) 部活動を通じて心身の鍛錬	ア 自らの心身を鍛えます。 イ 部活動を通して社会性を身につけます。	ア 教職員自己評価点 4.1 イ 教職員自己評価点 4.1	様々な部活動で技術や精神力など心身を鍛えた。(自己評価 4.3)また、個性や能力を伸ばし、社会性を身につけた。(自己評価 4.2)
	(4) 市民性を育む教育	市民性・主権者意識を育む教育を実施します。	生徒評価点 3.2 教職員自己評価点 3.4	18歳の選挙権を見すえ市民性・主権者意識を育む主権者教育は充分という所までは達していない。(自己評価 3.2、生徒評価 3.3)次年度工夫を要する。
	(5) 国際的資質を育む教育	研修生・留学生の派遣、受入れを実施します。	教職員自己評価点 4.4	豪州の友好校より訪日団を受け容れ、交流が図れた。(自己評価 4.3)
3 他者とともにより良く生きていくための人権感覚	(1) 自己・他者が共に良く生きようとする態度	ア 人権問題への適切な理解と態度を身につける学習を実施します。 イ 学級生活や活動を通じ仲間と共に調和して生活しようとするとする態度を養います。	ア 生徒評価点 3.8 教職員自己評価点 3.9  イ 生徒評価点 3.8 教職員自己評価点 3.9	学年別にテーマを設定し様々な人権問題について学習した。人権 L・H・R も有意義であったとの感想も報告された。(自己評価 3.9、生徒評価 3.6)学級生活や活動を通して仲間と共に生活しようとの指導はできている。(自己評価 4.1、生徒評価 3.7)

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組	評価指標	自己評価
	(2) 一人ひとりのニーズに応じた指導	<p>ア 様々な課題を抱える生徒一人ひとりに丁寧に対応し支援を行います。</p> <p>イ 生徒のニーズを把握し教職員が連携して特別支援教育を実施します。</p>	<p>ア 生徒評価点 3.5 教職員自己評価点 4.1</p> <p>イ 教職員自己評価点 3.7</p>	<p>様々な課題を抱える生徒に丁寧に対応し支援はできている。(自己評価 4.2、生徒評価 3.5) 生徒のニーズを把握し教職員が連携して特別支援教育を進めているが、まだまだ充分という所まではできていない。(自己評価 4.0)</p>
4 未来を切り拓くキャリア教育・進路指導	(1) 未来の目標を実現する能力	<p>(1)ア 自分の興味・関心を知り進路目標を考える学習を行います。</p> <p>イ 職業に対する関心・意欲を高める体験的学習を実施します。</p>	<p>(1)ア 生徒評価点 3.8 教職員自己評価点 3.9</p> <p>イ 生徒評価点 3.8 教職員自己評価点 3.9</p>	<p>生徒の興味・関心を知り将来の目標を考えた進路指導を実践している。(自己評価 4.0、生徒評価 3.7)職業に対する体験学習については、学年別キャリア教育として実践し成果を挙げている。(自己評価 4.1)</p>
	(2) 生徒の目標を実現させる進路相談・支援	<p>ア 進路情報を提供し、相談・助言を行います。</p> <p>イ 放課後・休業中の講習を実施し、進路指導体制を整備します。</p>	<p>ア 生徒評価点 3.7 教職員自己評価点 4.2</p> <p>イ 教職員自己評価点 4.0</p>	<p>進路情報を提供し、相談・助言はかなりできている。(自己評価 4.2) 放課後や休業中の進学講習等は、それぞれの志望に対応できる講習を実施している。(自己評価 3.9)</p>

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組	評価指標	自己評価
5 安心・安全な社会を築くための態度と行動力	(1) 防災・減災に向けた防災教育・訓練を実施	<p>ア 防災・減災に向けた訓練を実施する。</p> <p>イ 自然災害に対する科学的理解を深め、防災意識を高めます。</p>	<p>ア 教職員自己評価点 4.3</p> <p>イ 生徒評価点 3.7 教職員自己評価点 3.9</p>	防災訓練や大阪 880 万人訓練などの訓練を定期的に実施し高い評価である。(自己評価 4.0、生徒評価 3.9)防災学習については、意識を充分高めるところまでは到達していない。(自己評価 3.7)